

**SONY**

4-167-228-**04** (1)



\* 4 1 6 7 2 2 8 0 4 \* (1)

## ステレオイヤールシーバー

### 取扱説明書



### MDR-NWN33S

ノイズキャンセリング機能搭載 “ウォークマン” 専用ストラップヘッドホン

©2009 Sony Corporation Printed in Malaysia

<div>お買い上げいただきありがとうございます。</div>
<div><div><span><b>⚠</b></span><b>警告</b></div></div> 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

### ⚠ **警告** 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。

- 安全のために注意事項を守る。

- 故障したら使わない。

- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口に修理を依頼する。

#### 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

<span><span>⚠</span></span> <b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
<span><span>⚠</span></span> <b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

<b>行為を禁止する記号</b>

禁止

### ⚠ **警告** 下記の注意事項を守らないと**事故**により**大けが**の原因となります。

#### 運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中にヘッドホンは**絶対**に使わないでください。交通事故の原因となります。

また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。



禁止



### ⚠ **注意** 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

#### 大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えます。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。



禁止



#### はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

- このヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときは、いつも呼びかけられて返事ができるくらいに音量を目安にしてください。
- ヘッドホンが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。
- 小さなお子さまには、使用させないでください。
- シュレッダーや機械装置のそばなど、引き込みの可能性がある場所では使用しないでください。
- 安全のためストラップに大きな力が加わると、連結部がはずれる構造となっていますので、激しい動きをしたり、“ウォークマン” 以外をつり下げないでください。落下する恐れがあります。
- 先端部の頻繁な付けはずしはしないでください。緩みが生じて、接続先の “ウォークマン” が落下する恐れがあります。
- つり下げた機器などの破損に対する保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- 付属のストラップ長さ調節用アダプターは簡易・補助的な長さ調節にお使いください。“ウォークマン” 以外をお使いの場合や激しい動きをすると、付属のアダプターでは調節できない場合があります。
- イヤープースはしっかり取り付けてください。イヤープースが外れて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

## 使用上のご注意

ヘッドホンの使用について

- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- プラグやコード分岐部分を巻きつけないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。
- イヤープースは長期の使用、保存によって劣化する恐れがあります。
- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域のノイズに対して効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ストラップコード収納用の溝は、変形するとコードが入りにくくなる恐れがあります。収納の際はコードを溝に入れ、なるべくストラップを変形させないように保管してください。
- ユニット部はていねいに取り扱ってください。

置いてはいけない場所

- 使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。
- 異常に高温になる場所
  - 炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
  - 変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  - 海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。
- 故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。
- 安定していない場所
  - 製品が落ちてけがや故障の原因となります。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音ごとぎれたりすることがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- イヤープースのお手入れは、ヘッドホンからイヤープースははずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶかし、清潔に保ってください。
- イヤープースは消耗品です。破損したら交換してください。
- イヤープースを交換する場合は、別売りのEP-EX10 シリーズ (SS、S、M、L の各サイズ) をお買い求めください。

万一故障した場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

## 商標

“ウォークマン”、“WALKMAN”、**WALKMAN**は、ソニー株式会社の登録商標です。

## 保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

**調子が悪いときはまずチェックを**

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

**それでも具合が悪いときは**

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

**部品の保有期間について**

当社ではノイズキャンセリングヘッドホンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

<b>お問い合わせ窓口のご案内</b>
<p>本機についてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li><b>ホームページで調べるには</b> ⇒ <b>ウォークマン カスタマーサポート</b>へ (<a href="http://www.sony.co.jp/walkman-support/">http://www.sony.co.jp/walkman-support/</a>) <p>最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。</p></li> <li><b>電話・FAXでのお問い合わせは</b> ⇒ <b>ソニーの相談窓口へ</b> (下記電話・FAX 番号) <p>お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>型名：MDR-NWN33S</li> <li>ご相談内容：できるだけ詳しく</li> <li>お買い上げ年月日</li></ul></li></ul>

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

**<http://www.sony.co.jp/support>**

<b>使い方相談窓口</b>	<b>修理相談窓口</b>
フリーダイヤル ……………0120-333-020	フリーダイヤル ……………0120-222-330
携帯電話・PHS一部のIP電話 ……………0466-31-2511	携帯電話・PHS一部のIP電話 ……………0466-31-2531
	<small>※取扱説明書・リモコン等の購入相談は こちらへお問い合わせください。</small>

**FAX (共通)** 0120-333-389



<p>上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「301」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。</p>
--

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

## 主な特長

ノイズキャンセリング機能搭載 “ウォークマン” 専用ステレオヘッドホン

- ノイズキャンセリング機能搭載 “ウォークマン” と組み合わせることで、騒音を抑えてクリアに音楽を楽しめます。
- やわらかいシリコンゴム製イヤークリップにより、はずれにくく、長時間でも快適にご使用になれます。

音質に磨きをかけた大口径 13.5 mm EX ヘッドホン

- 13.5 mm ドライバーユニットを採用し、広帯域再生、広ダイナミックレンジを実現。“ウォークマン” を首かけスタイルで楽しめるネックストラップ式
- ヘッドホン部は密閉構造により迫力ある重低音を再生。
- コードジッパーストラップ採用。ストラップの溝にコードを収納でき、使わないときにヘッドホンコードが絡みません。
- 回転ロック機構により簡単にストラップの取りはずしができます。
- ストラップの長さが調節できるアダプターを付属。

## 使いかた

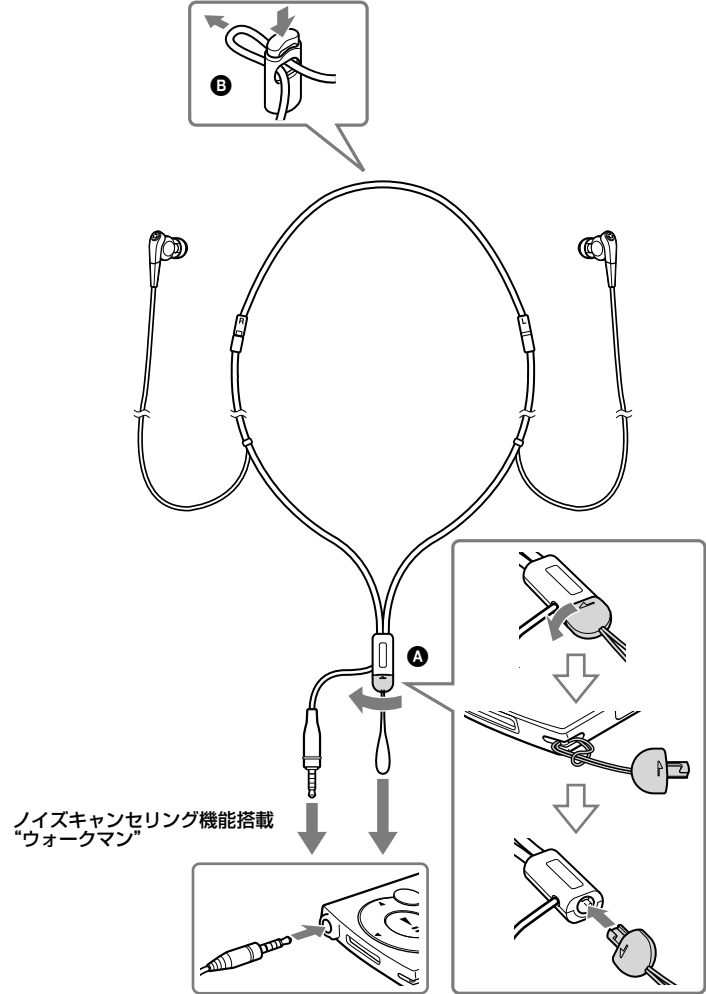
### 1 “ウォークマン” を接続する。

このヘッドホンは、ノイズキャンセリング機能搭載 “ウォークマン” 専用です。対応機種以外の、ステレオミニプラグ付きの機器には接続することはできません。

- A** 接続する “ウォークマン” のストラップホールに付ける際は、先端部（回転ロック機能）を矢印の方向にねじってはまずし、“ウォークマン” に取り付けてください。

ご注意

- 先端部の頻繁な付けはずしはしないでください。緩みが生じて接続先の “ウォークマン” が落下するおそれがあります。

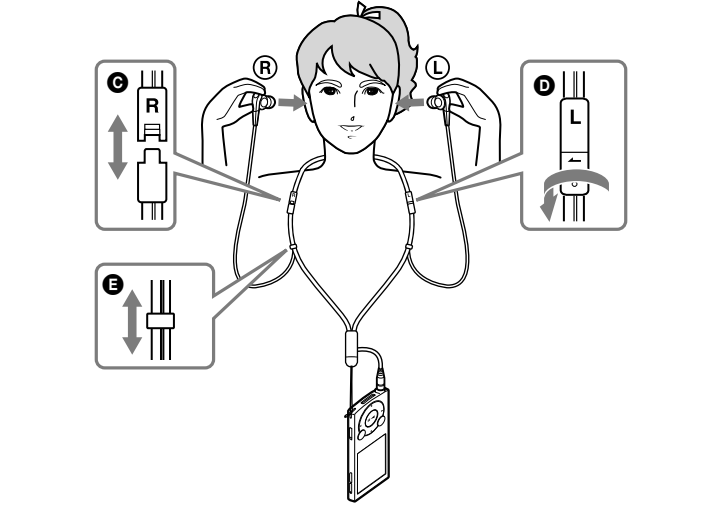


\* ヘッドホンジャックの位置はお使いの “ウォークマン” によって異なります。

- E** 付属のアダプターはストラップの長さを調節するのにご利用いただけます。アダプターのボタンを押し、首の後ろ側のストラップを穴に通してご使用ください。

### 2 ヘッドホンをつける。

ヘッドホンの左右を確かめてから、ネックストラップを首にかけてください。⑧の印のついた方を右耳に、⑨の印のついた方を左耳に付けてください。イヤークリップと耳の穴が密閉するように、差し込んでください。



- C** 右胸の連結部分は、ストラップに大きな力が加わったとき、安全のためにはずれる構造となっています。
- D** ストラップを首にかけたり首からはずしたりするときは、左胸の連結部（回転ロック機能）を矢印の方向にねじってはまずしと、頭をくぐらせる必要がなく便利です。
- E** コードスライダーをヘッドホン側へスライドすると、コードがストラップの溝に収納されます。



ご注意

- イヤークリップが耳にフィットしていないと、低音が聞こえなかったり、ノイズキャンセリング機能の効果が得られない場合があります。より良い音質でお楽しみいただくためにはイヤークリップのサイズを交換したり（※「イヤークリップの交換方法」参照）、おさまりの良い位置に調整する（※手順2の「ヘッドホンをつける」参照）などひたすら耳に装着していただくことをお勧めします。

### 3 “ウォークマン” を再生する。

“ウォークマン” のノイズキャンセリング機能をオンにしてください。

詳しくは “ウォークマン” に付属の取扱説明書をご覧ください。

### クリアステレオ機能について

クリアステレオ機能は “ウォークマン” に付属のヘッドホンで効果が最適になるように設定されているため、本機ではクリアステレオ効果が感じられない場合があります。その場合 “ウォークマン” のクリアステレオ機能をオフ にしてご使用ください。

### イヤークリップの交換方法

お買い上げ時には、M サイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属の L サイズや S サイズに交換してください。内側の色でイヤークリップのサイズを確認してください。

付属以外にも、S サイズより小さい SS サイズ（EP-EX10SS）を別売りしています。

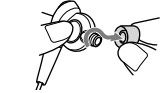
### 1 イヤークリップのサイズを確認する。

内側の色でイヤークリップのサイズを確認してください。

小さい	↔	大きい		
SS (別売り) (赤)		S (橙)	M (緑)	L (水色)

### 2 装着されているイヤークリップを取りはずす。

ヘッドホンを抑えた状態で、イヤークリップをねじりながら引き抜きます。

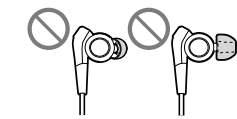
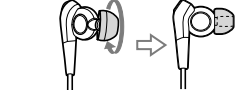


ヒント

- イヤークリップが滑ってははずれない場合は、乾いた柔らかい布でくるむとはずれやすくなります。

### 3 交換するイヤークリップを取り付ける。

ヘッドホンの突起部分が完全に隠れるまで、イヤークリップの着色部分をねじりながら押し込んでください。



ご注意

- イヤークリップの取り付けかたが不十分だと耳に差し込んだ際にイヤークリップがはずれて耳の中に残り、けがや病気の原因となることがあります。

ヒント

- 別売りのイヤークリップ（EP-EX10 シリーズ（SS、S、M、L の各サイズ））もご使用いただけます。

## 故障かな？と思ったら

修理に出す前にもう一度下記項目などをご確認ください。

それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

### 音が出ない。

- ヘッドホンと “ウォークマン” との接続を確認してください。
- ヘッドホンに接続した “ウォークマン” の電源が入っているか確認してください。
- 接続した “ウォークマン” の音量を上げてください。

### 音がひずむ。

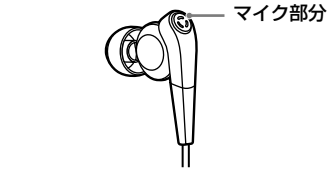
- 接続した “ウォークマン” の音量を下げてください。

### ノイズキャンセリング効果が効かない。

- “ウォークマン” のノイズキャンセリング機能をオンにしてください。
- ヘッドホンのマイク部分を手などで覆わないでください。

### ピーという音（ハウリング）が出る。

- ヘッドホンのマイク部分を手などで覆わないでください。



## 主な仕様

### 対応機種

本機に対応機種に関する詳細は、以下のホームページまたはカタログをご覧ください。  
<http://www.sony.jp/walkman/acc/>

### 一般仕様

形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	13.5 mm
インピーダンス	16 Ω
音圧感度	105 dB/mW
再生周波数帯域	50 - 20,000 Hz
コード	約 50 cm
プラグ	φ 3.5 (“ウォークマン” 専用プラグ)
質量	約 26 g

### 付属品

- ストラップ長さ調節用アダプター (1)
- イヤークリップ (S、M、L 各 2)  
お買い上げ時は M サイズが装着されています。
- 取扱説明書 (1)
- 保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。